

## 2025 年度

### モジュール制地域言語科目履修上の注意

「地域言語 A」としての履修について、

- ・言語文化学部 of 学生は、学部を卒業するまでに少なくとも 28 単位以上を履修することが必要です。
- ・国際社会学部 of 学生は、学部を卒業するまでに少なくとも 20 単位以上を履修することが必要です。
- ・言語文化学部、国際社会学部ともに、第 2 年次末までに少なくとも 15 単位以上履修できていないと 3 年次に進級できません。
- ・モジュール制 of 地域言語科目 of 特徴は、一つの授業が 1 セメスター（＝ 1 単位）で完結すること、すべての授業がカテゴリーと水準によって分類され、受講生の語学水準、進度、学部での全体の学習計画に応じて選択的に履修できることにあります。
- ・モジュール制 of 各地域言語科目を履修するにあたっては以下のことに留意してください。

「地域言語 C」としての履修についても、以下に説明されていますので、指示に従ってください。

目 次

|                  |    |
|------------------|----|
| 1. ポーランド語 .....  | 1  |
| 2. チェコ語 .....    | 4  |
| 3. ウズベク語 .....   | 7  |
| 4. モンゴル語 .....   | 9  |
| 5. インドネシア語 ..... | 12 |
| 6. マレーシア語 .....  | 13 |
| 7. フィリピン語 .....  | 15 |
| 8. タイ語 .....     | 18 |
| 9. ベトナム語 .....   | 24 |
| 10. カンボジア語 ..... | 26 |
| 11. ビルマ語 .....   | 27 |
| 12. ヒンディー語 ..... | 29 |
| 13. ウルドゥー語 ..... | 30 |
| 14. ベンガル語 .....  | 31 |
| 15. ペルシア語 .....  | 34 |
| 16. トルコ語 .....   | 36 |

## ポーランド語

### モジュールコードの説明

世界教養プログラムの科目名称「ポーランド語 I-1, 2, 3…」は原則として年度によって変わりませんが、モジュールコードは年度に応じて異なります。

モジュールコードは、授業のカテゴリーとレベルなどを表す記号から成り立っています。

S は「世界教養プログラム」において開講されていることを表します。

P L はポーランド語を意味します。

次の 2 桁は年度を表し、たとえば 2025 年度は 25 に、2030 年度は 30 になります。

年度の次には 1 または 2 が挿入され、それぞれ春学期の授業、秋学期の授業を表しています。

開講学期を示す数字の次には以下のカテゴリーを示す 1 文字のアルファベットがきます。

- G 文法
- C コミュニケーション
- S プレゼンテーション
- W 作文
- H 聴解
- R 読解
- T 翻訳
- V 語彙構築
- B 基礎

カテゴリーの次にくる 1～6 の数字はその授業のレベルを示しています。学年とは無関係です。

最後から 2 番目のアルファベットは、その授業が他の授業と連動しているかどうかを表し、X であれば独立した授業ですが、A と B は A の授業と B の授業が連動しているため、同時に履修しなければなりません。

モジュールコードの最後が R になっている科目は、授業のコンテンツが毎回異なり、繰り返して履修できる反復履修可能科目であり、モジュールコードが X で終わっている授業は一度しか履修できません。

- \* 1 年生用に特化して開講されている授業はすべて反復履修できない、かつ必修の授業ですので注意してください。それらの単位を修得できなかった人は、その科目を再履修して下さい。
- \* 同じカテゴリーの科目は、留学してレベルが上がった場合などを除き、原則として、レベルをとばして履修できません。たとえば、「文法 2」の単位を修得していなければ、「文法 3」を履修することはできません。留学から帰って「飛び級」をする時は、受講したい授業の先生と相談して予め必要レベルのテストを受けるか、留学先で発行された成績表、ポーランド語検定試験の合格証明書を提示するなどしてください。

## 地域言語Aとしての履修

### 1 年生

(1) 春学期には、次の5コマを履修して下さい。**すべて必修**です。

| 科目名                | 授業題目名       | モジュールコード   | 担当教員名       |
|--------------------|-------------|------------|-------------|
| 地域言語A (ポーランド語 I-1) | 文法 1 A      | SPL251G1AX | 森田 耕司       |
| 地域言語A (ポーランド語 I-2) | 文法 1 B      | SPL251G1BX | 森田 耕司       |
| 地域言語A (ポーランド語 I-3) | コミュニケーション 1 | SPL251G1XX | チャプレフスカ ソニャ |
| 地域言語A (ポーランド語 I-4) | プレゼンテーション 1 | SPL251S1XX | チャプレフスカ ソニャ |
| 地域言語A (ポーランド語 I-5) | 作文 1        | SPL251W1XX | 石川 グラジナ     |

(2) 秋学期には、次の5コマを履修して下さい。**すべて必修**です。

| 科目名                 | 授業題目名       | モジュールコード   | 担当教員名       |
|---------------------|-------------|------------|-------------|
| 地域言語A (ポーランド語 I-6)  | 作文 2        | SPL252W2XX | 石川 グラジナ     |
| 地域言語A (ポーランド語 I-7)  | 文法 2 A      | SPL252G2AX | 森田 耕司       |
| 地域言語A (ポーランド語 I-8)  | 文法 2 B      | SPL252G2BX | 森田 耕司       |
| 地域言語A (ポーランド語 I-9)  | コミュニケーション 2 | SPL252C2XX | チャプレフスカ ソニャ |
| 地域言語A (ポーランド語 I-10) | プレゼンテーション 2 | SPL252S2XX | チャプレフスカ ソニャ |

### 2 年生

(1) 春学期には、次の中から選択して履修して下さい。

| 科目名                 | 授業題目名       | モジュールコード   | 担当教員名       |
|---------------------|-------------|------------|-------------|
| 地域言語A (ポーランド語 II-1) | 文法 3        | SPL251G3XX | 福島 千穂       |
| 地域言語A (ポーランド語 II-2) | コミュニケーション 3 | SPL251C3XX | チャプレフスカ ソニャ |
| 地域言語A (ポーランド語 II-3) | プレゼンテーション 3 | SPL251S3XX | チャプレフスカ ソニャ |
| 地域言語A (ポーランド語 II-4) | 作文 3        | SPL251W3XX | 川本 夢子       |
| 地域言語A (ポーランド語 II-5) | 聴解 1        | SPL251H1XX | チャプレフスカ ソニャ |

(2) 秋学期には、次の中から選択して履修して下さい。

| 科目名                  | 授業題目名       | モジュールコード   | 担当教員名       |
|----------------------|-------------|------------|-------------|
| 地域言語A (ポーランド語 II-6)  | コミュニケーション 4 | SPL252C4XX | チャプレフスカ ソニャ |
| 地域言語A (ポーランド語 II-7)  | プレゼンテーション 4 | SPL252S4XX | チャプレフスカ ソニャ |
| 地域言語A (ポーランド語 II-8)  | 作文 4        | SPL252W4XX | 川本 夢子       |
| 地域言語A (ポーランド語 II-9)  | 読解 1        | SPL252R1XX | 未定          |
| 地域言語A (ポーランド語 II-10) | 語彙構築        | SPL252V1XX | 森田 耕司       |

すでにポーランド語を学習したことがある、あるいは家庭でポーランド語を使用しているといったような人、また短期留学などで語学力が向上した人は、上記の授業に加えて（あるいは替えて）下記の授業も履修することが可能です。そういう場合はポーランド語代表教員と早めに相談してください。

一般的には下記の科目は３年次以上の人や科目等履修生を対象に開講される地域言語 A（ポーランド語Ⅲ）の授業です。

#### 春学期

|                          |               |
|--------------------------|---------------|
| コミュニケーション 5 (SPL251C5XR) | [チャプレフスカ ソニャ] |
| コミュニケーション 6 (SPL251C6XR) | [チャプレフスカ ソニャ] |
| 翻訳 1 (SPL251T1XR)        | [森田 耕司]       |
| 読解 2 (SPL251R2XR)        | [石川 グラジナ]     |
| 読解 3 (SPL251R3XR)        | [久山 宏一]       |

#### 秋学期

|                          |               |
|--------------------------|---------------|
| コミュニケーション 5 (SPL252C5XR) | [石川 グラジナ]     |
| 作文 5 (SPL252W5XR)        | [チャプレフスカ ソニャ] |
| 作文 6 (SPL252W6XR)        | [チャプレフスカ ソニャ] |
| 聴解 2 (SPL252H2XR)        | [チャプレフスカ ソニャ] |
| 翻訳 2 (SPL252T2XR)        | [川本 夢子]       |
| 読解 3 (SPL252R3XR)        | [未定]          |
| 読解 4 (SPL252R4XR)        | [久山 宏一]       |

#### 地域言語 C としての履修

初めてポーランド語を学ぶ人は、必ず下記の「ポーランド語基礎 1 (SPL251B1XX)」から始めてください。まったくの初学者でない場合は、「地域言語 C と共通」として開講されている「地域言語 A」の授業の中から自由に選んで履修できますが、その授業がどのような内容とレベルのものであるか、必ず事前にポーランド語代表教員に問い合わせ、相談してください。

地域言語 A とは別に、特に地域言語 C、として開設されるのは次の授業です。

|                                            |         |
|--------------------------------------------|---------|
| 地域言語 C (ヨーロッパ諸語 1) ポーランド語基礎 1 (SPL251B1XX) | [福島 千穂] |
| 地域言語 C (ヨーロッパ諸語 2) ポーランド語基礎 2 (SPL252B2XX) | [福島 千穂] |

## チェコ語

### I. 1 年次学生

(1) 春学期には、下記の 5 コマを履修してください。

チェコ語 I - 1 (SCZ251G1AX)

チェコ語 I - 2 (SCZ251G1BX)

チェコ語 I - 3 (SCZ251C1AX)

チェコ語 I - 4 (SCZ251C1BX)

チェコ語 I - 5 (SCZ251H1XX)

(2) 上記の 5 単位が取得できた学生は、秋学期には次の 5 コマを履修してください。

チェコ語 I - 6 (SCZ252G2AX)

チェコ語 I - 7 (SCZ252G2BX)

チェコ語 I - 8 (SCZ252C2AX)

チェコ語 I - 9 (SCZ252C2BX)

チェコ語 I - 10 (SCZ252H2XX)

### II. 2 年次学生 (チェコ語 I - 1 ~ 10 の単位を取得した学生)

(1) 春学期には、基本的に以下の授業を履修してください。

チェコ語 II - 1 (SCZ251G3AX)

チェコ語 II - 2 (SCZ251G3BX)

チェコ語 II - 3 (SCZ251C3AX)

チェコ語 II - 4 (SCZ251C3BX)

チェコ語 II - 5 (SCZ251H3XX)

(2) 上記の 5 単位が取得できた学生は、秋学期には基本的に以下の授業を履修してください。

チェコ語 II - 6 (SCZ252R1AX)

チェコ語 II - 7 (SCZ252R1BX)

チェコ語 II - 8 (SCZ252C4AX)

チェコ語 II - 9 (SCZ252C4BX)

チェコ語 II - 10 (SCZ252H4XX)

- (3) 3 年次への進級要件は 15 単位です。文法 1～3、および読解 1 の単位を取得できなかった場合は、1 学期遅れで以下の授業が用意されています。

チェコ語Ⅰ－1 (秋学期開講：SCZ252G1XX)

チェコ語Ⅰ－6 (春学期開講：SCZ251G2XX)

チェコ語Ⅱ－1 (秋学期開講：SCZ252G3XX)

チェコ語Ⅱ－6 (春学期開講：SCZ251R1XX)

### Ⅲ. 3 年次学生 (チェコ語Ⅰ 1～10 およびチェコ語Ⅱ 1～10 の単位が取得できた学生)

- (1) 春学期には以下の授業を履修してください。

チェコ語Ⅲ－2 (SCZ251C5XR)

- (2) 秋学期には以下の授業を履修してください。

チェコ語Ⅲ－4 (SCZ252C6XR)

- (3) 上記の授業を 4 年次に履修したい人は、担当講師と相談の上履修してください。以上に加えて、チェコ語Ⅲ－1, チェコ語Ⅲ－3, チェコ語Ⅲ－5, チェコ語Ⅲ－7 (すべて読解 2) が開講されています。読解 2 はリピート可能ですから、よく計画して卒業に必要な単位を取得してください。

### Ⅳ. 4 年次学生

- (1) 春学期には以下の授業を履修してください。

チェコ語Ⅲ－6 (SCZ251C7XR)

- (2) 秋学期には以下の授業を履修してください。

チェコ語Ⅲ－8 (SCZ252C8XR)

- (3) 上記の授業を 3 年次に履修したい人は、担当講師と相談の上履修してください。以上に加えて、チェコ語Ⅲ－1, チェコ語Ⅲ－3, チェコ語Ⅲ－5, チェコ語Ⅲ－7 (すべて読解 2) が開講されています。読解 2 はリピート可能ですから、よく計画して卒業に必要な単位を取得してください。

**地域言語 C としての履修**

- (1) 初めてチェコ語を学ぶ学生は、秋学期（木・3）の「文法 I」から履修できます。
- (2) 『授業科目概要』の各授業の内容をよく読み、担当講師と相談の上、履修する授業を決定してください。

## ウズベク語

### 地域言語 A としての履修（ロシア語／中央アジア地域）

春学期・秋学期に開講される授業を科目名の番号順に履修してください。詳細は授業時に指示します。

### 地域言語 C としての履修

- (1) 初めてウズベク語を学ぶ学生は、以下の授業を履修してください。この授業は、他専攻の学生の  
みを対象としたもので、中央アジア地域（ロシア語・ウズベク語）の学生は履修することができ  
ません。春学期と秋学期を通じ、1 年間をかけてウズベク語の基礎的な文法を学習します。

| 科目名             | 授業題目名     | 教員名   | 学期・曜日・時限 |
|-----------------|-----------|-------|----------|
| 地域言語 C（アジア諸語 1） | ウズベク語初級 1 | 河原 弥生 | 春 火・4    |
| 地域言語 C（アジア諸語 2） | ウズベク語初級 2 | 河原 弥生 | 秋 火・4    |

- (2) 原則として上記の二つの授業を受講した学生のみが、以下の読解の授業を履修することができます。

| 科目名             | 授業題目名      | 教員名    | 学期・曜日・時限 |
|-----------------|------------|--------|----------|
| 地域言語 C（アジア諸語 1） | ウズベク語読解 A1 | 島田 志津夫 | 春 木・2    |
| 地域言語 C（アジア諸語 2） | ウズベク語読解 A2 | 島田 志津夫 | 秋 木・2    |
| 地域言語 C（アジア諸語 1） | ウズベク語読解 B1 | 木村 暁   | 春 火・1    |
| 地域言語 C（アジア諸語 2） | ウズベク語読解 B2 | 木村 暁   | 秋 火・1    |

- (3) ネイティブ講師による以下の会話の授業は、(1) の文法の授業を前年度以前に受講済みの者のみが履修できます。ウズベク語文法の知識のない学生は、原則として会話の授業のみを履修することはできません。

| 科目名             | 授業題目名      | 教員名        | 学期・曜日・時限 |
|-----------------|------------|------------|----------|
| 地域言語 C（アジア諸語 1） | ウズベク語会話 1A | アミノガア / デイ | 春 月・3    |
| 地域言語 C（アジア諸語 2） | ウズベク語会話 1B | アミノガア / デイ | 秋 月・3    |
| 地域言語 C（アジア諸語 1） | ウズベク語会話 2A | アミノガア / デイ | 春 月・2    |
| 地域言語 C（アジア諸語 2） | ウズベク語会話 2B | アミノガア / デイ | 秋 月・2    |

- (4) 以下のカザフ語とウイグル語の授業については履修の制限はなく、誰でも自由に履修することができます。

| 科目名              | 授業題目名     | 教員名   | 学期・曜日・時限 |
|------------------|-----------|-------|----------|
| 地域言語 C (アジア諸語 1) | カザフ語基礎    | 坂井 弘紀 | 春 火・5    |
| 地域言語 C (アジア諸語 2) | 初級現代ウイグル語 | 菅原 純  | 秋 水・2    |

その他、詳細については、個別に担当教員に相談してください。

# モンゴル語

## 地域言語 A としての履修

言語文化学部・国際社会学部共通授業でモジュールコードも共通です。

### I. 1 年次学生

(1) 春学期には下記の 5 コマを履修すること。

| 科目名                | モジュールコード   | 題目名   | 教員名     | 曜日・時限 |
|--------------------|------------|-------|---------|-------|
| 地域言語 A (モンゴル語 I-1) | SMN251G1AX | 文法 1A | 山田 洋平   | 月・3   |
| 地域言語 A (モンゴル語 I-2) | SMN251G1BX | 文法 1B | 山田 洋平   | 金・3   |
| 地域言語 A (モンゴル語 I-3) | SMN251C1AX | 会話 1A | ビヤムバハンド | 火・3   |
| 地域言語 A (モンゴル語 I-4) | SMN251C1BX | 会話 1B | ビヤムバハンド | 水・2   |
| 地域言語 A (モンゴル語 I-5) | SMN251W1XX | 作文 1  | 木村 理子   | 水・1   |

(2) 秋学期には下記の 5 コマを履修すること。

| 科目名                 | モジュールコード   | 題目名   | 教員名     | 曜日・時限 |
|---------------------|------------|-------|---------|-------|
| 地域言語 A (モンゴル語 I-6)  | SMN252G2AX | 文法 2A | 山田 洋平   | 月・3   |
| 地域言語 A (モンゴル語 I-7)  | SMN252G2BX | 文法 2B | 山田 洋平   | 金・3   |
| 地域言語 A (モンゴル語 I-8)  | SMN252C2AX | 会話 2A | ビヤムバハンド | 火・3   |
| 地域言語 A (モンゴル語 I-9)  | SMN252C2BX | 会話 2B | ビヤムバハンド | 水・2   |
| 地域言語 A (モンゴル語 I-10) | SMN252W2XX | 作文 2  | 木村 理子   | 水・1   |

### II. 2 年次学生

(1) 春学期には下記の 5 コマを履修すること。

| 科目名                 | モジュールコード   | 題目名                | 教員名     | 曜日・時限 |
|---------------------|------------|--------------------|---------|-------|
| 地域言語 A (モンゴル語 II-1) | SMN251C3AX | 会話 3A              | ビヤムバハンド | 水・1   |
| 地域言語 A (モンゴル語 II-2) | SMN251C3BX | 会話 3B              | ビヤムバハンド | 木・3   |
| 地域言語 A (モンゴル語 II-5) | SMN251R1XR | 講読 1               | 青木 雅浩   | 月・3   |
| 地域言語 A (モンゴル語 II-7) | SMN251W3XX | モンゴル文字学習<br>(作文 3) | ズンベル    | 金・3   |
| 地域言語 A (モンゴル語 II-9) | SMN251H1XX | 聴解 1               | ガンツェツェグ | 火・2   |

## 2018 年度以前入学者用

(2) 秋学期には下記の 5 コマを履修すること。

| 科目名                | モジュールコード   | 題目名                | 教員名     | 曜日・時限 |
|--------------------|------------|--------------------|---------|-------|
| 地域言語 A (モンゴル語Ⅱ-3)  | SMN252C4AX | 会話 4A              | ビヤムバハンド | 水・1   |
| 地域言語 A (モンゴル語Ⅱ-4)  | SMN252C4BX | 会話 4B              | ビヤムバハンド | 木・3   |
| 地域言語 A (モンゴル語Ⅱ-6)  | SMN252R1XR | 講読 1               | 青木 雅浩   | 月・3   |
| 地域言語 A (モンゴル語Ⅱ-8)  | SMN252W4XX | モンゴル文字学習<br>(作文 4) | ズンベル    | 金・3   |
| 地域言語 A (モンゴル語Ⅱ-10) | SMN252H2XX | 聴解 1               | ガンツェツェグ | 火・2   |

### Ⅲ. 3-4 年次学生

(1) 春学期には下記の 4 コマから選択履修すること。

| 科目名               | モジュールコード   | 題目                  | 教員名     | 曜日・時限 |
|-------------------|------------|---------------------|---------|-------|
| 地域言語 A (モンゴル語Ⅲ-1) | SMN251C5XR | 会話 5                | ビヤムバハンド | 木・2   |
| 地域言語 A (モンゴル語Ⅲ-3) | SMN251R2XR | 講読 2                | 青木 雅浩   | 月・2   |
| 地域言語 A (モンゴル語Ⅲ-4) | SMN251W5XR | モンゴル語作文 1<br>(作文 5) | 山田 洋平   | 金・2   |
| 地域言語 A (モンゴル語Ⅲ-6) | SMN251R3XR | モンゴル語総合 1<br>(絵本翻訳) | 高橋 梢    | 火・1   |

(2) 秋学期には下記の 4 コマから選択履修すること。

| 科目名               | モジュールコード   | 題目                     | 教員名     | 曜日・時限 |
|-------------------|------------|------------------------|---------|-------|
| 地域言語 A (モンゴル語Ⅲ-2) | SMN251C5XR | 会話 5                   | ビヤムバハンド | 木・2   |
| 地域言語 A (モンゴル語Ⅲ-5) | SMN251R2XR | 講読 2                   | 青木 雅浩   | 月・2   |
| 地域言語 A (モンゴル語Ⅲ-7) | SMN251W5XR | モンゴル語作文 2<br>(作文 5)    | 山田 洋平   | 金・2   |
| 地域言語 A (モンゴル語Ⅲ-8) | SMN251R3XR | モンゴル語総合 2<br>(漫画・歌詞翻訳) | 高橋 梢    | 火・1   |

#### 【注意事項】

前年度に 1 年次だった学生が前年度秋学期に「文法 2A」「文法 2B」の試験で不可 (F 評価) を取った場合は、今年度の秋学期に同じ「文法 2A」「文法 2B」を再履修すること。

#### 地域言語 C としての履修

(1) モンゴル語をはじめて学習する人 (入門レベル) は、以下の「文法 1・2 (作文 1・2)」と「会話 1・2」の 2 コマを同時に履修してください。場合によっては「文法」か「会話」のいずれか 1 コマだけを履修することも可能です。

## 2018 年度以前入学者用

| 科目名             | モジュールコード   | 題目             | 教員名     | 学期・曜日・時限 |
|-----------------|------------|----------------|---------|----------|
| 地域言語 C(アジア諸語 1) | SMN251W1XX | 文法 1<br>(作文 1) | 木村 理子   | 春・水・1    |
| 地域言語 C(アジア諸語 2) | SMN252W2XX | 文法 2<br>(作文 2) | 木村 理子   | 秋・水・1    |
| 地域言語 C(アジア諸語 1) | SMN252G1XX | 会話 1           | ビヤムバハンド | 冬・集中     |
| 地域言語 C(アジア諸語 2) | SMN251G2XX | 会話 2           | ビヤムバハンド | 夏・集中     |

なお、会話 1 と会話 2 は、「地域言語 A (モンゴル語 I-3, 4)」の単位を取得できなかった学生の再履修者用科目と共通科目で、夏学期が「会話 2」、冬学期が「会話 1」となっていますが、他専攻の学生や学外の科目等履修生が、「地域言語 C (アジア諸語)」として履修する場合は、冬学期の「会話 1」から履修し、引き続き次年度夏学期開講の「会話 2」を履修するようにしてください。

(2) モンゴル語をすでに学習した人(中級レベル)は、以下の「講読 2」と「モンゴル語総合 1」を履修してください。

| 科目名             | モジュールコード   | 題目                  | 教員名   | 学期・曜日・時限 |
|-----------------|------------|---------------------|-------|----------|
| 地域言語 C(アジア諸語 1) | SMN251R2XR | 講読 2                | 青木 雅浩 | 春・月・2    |
| 地域言語 C(アジア諸語 2) | SMN251R3XR | モンゴル語総合 1<br>(絵本翻訳) | 高橋 梢  | 春・火・1    |

上記以外のモンゴル語の科目を「地域言語 C (アジア諸語)」として履修したい場合は、地域言語 A (モンゴル語) の代表教員に相談すること。

## インドネシア語

### 地域言語Aとしての履修

#### I. 1年次

履修対象者 なし

#### II. 2年次

履修対象者 なし

#### III. 3～4年次

履修対象者 なし

### 地域言語Cとしての履修

※1 国際社会学部オセアニア地域において指定を受けた学生は、地域（オセアニア）担当教員および地域言語（インドネシア語）代表教員の指示に従って下さい。

※2 上記以外の学生は、以下の事項に従って下さい。

- （1）インドネシア語の履修を希望する者は、事前に地域言語代表教員に相談すること。
- （2）初めてインドネシア語を学ぶ者は、秋学期開講の「会話1 [SIN252C1XX]」（水曜3限）か「文法1 [SIN252G1XX]」（金曜5限）またはその両方を受講すること。なお「作文1 [SIN252W1XX]」（水曜2限）の受講も希望する場合は、「文法1」を同時に受講するか、すでに履修済みであること。
- （3）春学期開講の「会話2 [SIN251C2XX]」（水曜3限）、「文法2 [SIN251G2XX]」（金曜5限）および「作文2 [SIN251W2XX]」（水曜2限）を受講する場合、それぞれ「会話1」「文法1」「作文1」を履修済みであること。なお、「作文2」の履修には、「文法2」を同時に受講するか、すでに履修済みであること。
- （4）春学期開講の「会話1A」「会話1B」「文法1A」「文法1B」「作文1」、および秋学期開講の「会話2A」「会話2B」「文法2A」「文法2B」「作文2」の受講は認めない。

## マレーシア語

## 地域言語 A としての履修

## I. 1 年次学生【マレーシア語 I】

マレーシア語を地域言語 A とする 1 年次学生は春学期と秋学期にそれぞれ以下に指定する 5 コマの授業を履修して下さい。

|                                |          |      |
|--------------------------------|----------|------|
| 春学期 文法 1A, 1B (SMAG1A, SMAG1B) | ファルハン、野元 | <必修> |
| 会話 1A, 1B (SMAC1A, SMAC1B)     | ファリダ     | <必修> |
| 表現 1 (SMAE1X)                  | ハズマン     | <必修> |
| 秋学期 文法 2A, 2B (SMAG2A, SMAG2B) | ファルハン    | <必修> |
| 会話 2A, 2B (SMAC2A, SMAC2B)     | ファリダ     | <必修> |
| 表現 2 (SMAE2X)                  | ハズマン     | <必修> |

・同一種目に属する複数の授業（A と B で分かれている授業）は同一の教員が担当し、A と B で同じ成績評価がなされます。

## II. 2 年次学生【マレーシア語 II】

マレーシア語を地域言語 A とする 2 年次学生は春学期と秋学期にそれぞれ以下に指定する 5 コマの授業を履修して下さい。

|                                |         |      |
|--------------------------------|---------|------|
| 春学期 会話 3A, 3B (SMAC3A, SMAC3B) | ファリダ    | <必修> |
| 読解 1A, 1B (SMAR1A, SMAR1B)     | 左右田、戸加里 | <必修> |
| 表現 3 (SMAE3X)                  | ハズマン    | <必修> |
| 秋学期 会話 4A, 4B (SMAC4A, SMAC4B) | ファリダ    | <必修> |
| 読解 2A, 2B (SMAR2A, SMAR2B)     | 左右田、戸加里 | <必修> |
| 表現 4 (SMAE4X)                  | ハズマン    | <必修> |

・読解を除く、同一種目に属する複数の授業（A と B で分かれている授業）は同一の教員が担当し、A と B で同じ成績評価がなされます。

### Ⅲ. 3 年次学生【マレーシア語 III】

マレーシア語を地域言語 A とする言語文化学部の 3 年次学生は春学期と秋学期にそれぞれ以下に指定する 2-4 コマの授業を履修して下さい。

|          |          |      |        |
|----------|----------|------|--------|
| 春学期 読解 3 | (SMAR3X) | 戸加里  | <必修>   |
| 表現 5     | (SMAE5X) | ファリダ | <選択必修> |
| ジャウィ 1   | (SMAJ1X) | ファリダ | <選択必修> |
| 秋学期 読解 4 | (SMAR4X) | 戸加里  | <必修>   |
| 表現 6     | (SMAE6X) | ファリダ | <選択必修> |
| 表現 7     | (SMAE7X) | ファリダ | <選択必修> |

### Ⅳ. 4 年次学生【マレーシア語 III】

マレーシア語を地域言語 A とする言語文化学部の 4 年次学生は春・夏学期と秋学期にそれぞれ以下に指定する 2-5 コマの授業を履修して下さい。

|          |          |      |        |
|----------|----------|------|--------|
| 夏学期 読解 5 | (SMAR5X) | ファリダ | <必修>   |
| 春学期 読解 3 | (SMAR3X) | 戸加里  | <選択>   |
| 表現 5     | (SMAE5X) | ファリダ | <選択必修> |
| ジャウィ 1   | (SMAJ1X) | ファリダ | <選択必修> |
| 秋学期 読解 6 | (SMAR6X) | ファリダ | <必修>   |
| 読解 4     | (SMAR4X) | 戸加里  | <選択>   |
| 表現 6     | (SMAE6X) | ファリダ | <選択必修> |
| 表現 7     | (SMAE7X) | ファリダ | <選択必修> |

### 地域言語 C としての履修

- (1) マレーシア語の履修を希望する者（特にインドネシア語専攻の学生とインドネシア語話者）は、事前に地域言語責任者に相談して下さい。
- (2) 「文法 1A・1B」（春学期開講）、「文法 2A・2B」（秋学期開講）、「会話 1A・1B」（春学期開講）、「会話 2A・2B」（秋学期開講）は、A と B が一連の内容をもつ授業ですので、A と B の 2 コマを同時に履修してください（2 コマ 2 単位を一括して評価します）。
- (3) 「会話 1A・1B」（春学期開講）、「会話 2A・2B」（秋学期開講）を履修する方は、「文法 1A・1B」（春学期開講）、「文法 2A・2B」（秋学期開講）をすでに履修済みであるか、同時に履修することが望ましいです。

## フィリピン語

## 地域言語 A としての履修

## I. 1 年次

以下をすべて履修してください。

## (1) 春学期

| 題目名・モジュールコード        | 科目名                 | 教員名・曜日・時限 |
|---------------------|---------------------|-----------|
| 文法 1 A (SPH251G1AX) | 地域言語 A (フィリピン語 I-1) | 山本恭裕 火 2  |
| 文法 1 B (SPH251G1BX) | 地域言語 A (フィリピン語 I-2) | 山本恭裕 火 3  |
| 文法 1 C (SPH251G1CX) | 地域言語 A (フィリピン語 I-3) | 高野邦夫 金 2  |
| 文法 1 D (SPH251G1DX) | 地域言語 A (フィリピン語 I-4) | パルマヒル 金 3 |
| 会話 1 A (SPH251C1A)  | 地域言語 A (フィリピン語 I-5) | パルマヒル 月 2 |

## (2) 秋学期

| 題目名・モジュールコード        | 科目名                  | 教員名・曜日・時限 |
|---------------------|----------------------|-----------|
| 文法 2 A (SPH252G1AX) | 地域言語 A (フィリピン語 I-6)  | 山本恭裕 火 2  |
| 文法 2 B (SPH252G1BX) | 地域言語 A (フィリピン語 I-7)  | 山本恭裕 火 3  |
| 文法 2 C (SPH252G1CX) | 地域言語 A (フィリピン語 I-8)  | 高野邦夫 金 2  |
| 文法 2 D (SPH252G1DX) | 地域言語 A (フィリピン語 I-9)  | パルマヒル 金 3 |
| 会話 2 A (SPH252C1A)  | 地域言語 A (フィリピン語 I-10) | パルマヒル 月 2 |

## II. 2 年次

以下をすべて履修してください。

## (1) 春学期

| 題目名・モジュールコード        | 科目名                  | 教員名・曜日・時限 |
|---------------------|----------------------|-----------|
| 文法 3 A (SPH251G2AX) | 地域言語 A (フィリピン語 II-1) | パルマヒル 木 3 |
| 読解 3 A (SPH251R2AX) | 地域言語 A (フィリピン語 II-2) | 日下渉 火 3   |
| 文法 3 B (SPH251G2BX) | 地域言語 A (フィリピン語 II-3) | 高野邦夫 水 2  |
| 文法 3 C (SPH251G2CX) | 地域言語 A (フィリピン語 II-4) | 山本恭裕 金 3  |
| 会話 3 A (SPH251C2A)  | 地域言語 A (フィリピン語 II-5) | パルマヒル 月 3 |

## (2) 秋学期

| 題目名・モジュールコード        | 科目名                   | 教員名・曜日・時限 |
|---------------------|-----------------------|-----------|
| 文法 4 A (SPH252G2AX) | 地域言語 A (フィリピン語 II-6)  | パルマヒル 木 3 |
| 読解 4 A (SPH252R2AX) | 地域言語 A (フィリピン語 II-7)  | 日下渉 火 3   |
| 文法 4 B (SPH252G2BX) | 地域言語 A (フィリピン語 II-8)  | 高野邦夫 水 2  |
| 文法 4 C (SPH252G2CX) | 地域言語 A (フィリピン語 II-9)  | 山本恭裕 金 3  |
| 会話 4 A (SPH252C2A)  | 地域言語 A (フィリピン語 II-10) | パルマヒル 月 3 |

## 2018 年度以前入学者用

### III. 3 年次学生

3 年次には、以下の科目を履修してください。

#### (1) 春学期

| 題目名・モジュールコード      | 科目名                   | 教員名・曜日・時限 |
|-------------------|-----------------------|-----------|
| 会話 5 (SPH251C3A)  | 地域言語 A (フィリピン語 III-1) | パルマヒル 木 1 |
| 読解 A (SPH251C4LR) | 地域言語 A (フィリピン語 III-3) | 高野邦夫 金 1  |

#### (2) 秋学期

| 題目名・モジュールコード      | 科目名                   | 教員名・曜日・時限 |
|-------------------|-----------------------|-----------|
| 会話 6 (SPH252C3B)  | 地域言語 A (フィリピン語 III-2) | パルマヒル 木 1 |
| 読解 B (SPH252R4LR) | 地域言語 A (フィリピン語 III-4) | 高野邦夫 金 1  |

### IV. 4 年次学生

4 年次には、以下の科目を履修してください。

#### (1) 春学期

| 題目名・モジュールコード      | 科目名                   | 教員名・曜日・時限 |
|-------------------|-----------------------|-----------|
| 読解 C (SPH251R4KR) | 地域言語 A (フィリピン語 III-5) | 山本恭裕 月 2  |
| 作文 A (SPH251W4MR) | 地域言語 A (フィリピン語 III-6) | パルマヒル 木 2 |

#### (2) 秋学期

| 題目名・モジュールコード      | 科目名                   | 教員名・曜日・時限 |
|-------------------|-----------------------|-----------|
| 読解 D (SPH252R4KR) | 地域言語 A (フィリピン語 III-7) | 山本恭裕 月 2  |
| 作文 B (SPH252W4MR) | 地域言語 A (フィリピン語 III-8) | パルマヒル 木 2 |

### V. 再履修者用の科目（研究言語科目と共通）

1 年次や 2 年次に取得できなかった科目のうち一部については**再履修者用の授業**が開講されています。落とした科目（フィリピン語 I-1 など）と同じ科目名のもを履修してください。再履修科目にない 3 科目を落した場合には、翌年に同じ科目をもう一度履修してください。

専攻言語科目を 15 単位以上 20 単位未満取得し 3 年次に進級した国際社会学部の学生は、不足単位を各学期 4 つ開かれている専攻言語科目（フィリピン語 III）で充当して下さい。

- ✧ **1 年次の春学期**に、フィリピン語 I-3 を落とした学生は、1 年次の秋学期に再履修科目で充当できます。あとの 4 つの専攻言語のいずれかを落とした場合は、翌年の 2 年次春学期に、同じ科目名の 1 年生の授業を履修して下さい。
- ✧ **1 年次の秋学期**に、フィリピン語 I-10 を落とした学生は、2 年次の春学期に再履修科目で充当できます。あとの 4 つの専攻言語のいずれかを落とした場合は、翌年の 2 年次秋学期に、同じ科目名の 1 年生の授業を履修して下さい。
- ✧ **2 年次の春学期**に、フィリピン語 II-5 を落とした学生は、秋学期に再履修科目で充当できます。
- ✧ **2 年次の秋学期**に、フィリピン語 II-10 を落とした学生で、3 年進級要件を満たしていないひとは、2 年生に留まって、春学期に再履修科目を受講できます。

## 2018 年度以前入学者用

### (1) 春学期

| 題目名・モジュールコード        | 科目名                   | 教員名・曜日・時限 |
|---------------------|-----------------------|-----------|
| タガログ語会話(SPH251G2AX) | 地域言語 A (フィリピン語 II-10) | パルマヒル 火 3 |
| 会話 2 A (SPH251C1A)  | 地域言語 A (フィリピン語 I-10)  | 高野邦夫 水 1  |

### (2) 秋学期

| 題目名・モジュールコード        | 科目名                  | 教員名・曜日・時限 |
|---------------------|----------------------|-----------|
| タガログ語会話(SPH252G3BX) | 地域言語 A (フィリピン語 II-5) | パルマヒル 火 3 |
| 文法 1 C (SPH252G1CX) | 地域言語 A (フィリピン語 I-3)  | 高野邦夫 水 1  |

## VI. 地域言語 C としての履修

他専攻の学生が、フィリピン語を地域言語 C として履修する場合には、以下から選択して下さい。

### (1) 春学期

| 題目名・モジュールコード        | 科目名               | 教員名・曜日・時限 |
|---------------------|-------------------|-----------|
| 文法 2 A (SPH251G1AX) | 地域言語 C (アジア諸語 1)  | 山本恭裕 火 2  |
| 文法 2 B (SPH251G2AX) | 地域言語 C (アジア諸語 1)  | パルマヒル 火 3 |
| 文法 2 C (SPH251C1A)  | 地域言語 C (アジア諸語 1)  | 高野邦夫 水 1  |
| 文法 2 D (SPH251G1BX) | 地域言語 C (アジア諸語 1)  | 山本恭裕 火 3  |
| フィリピン語(SPH251G1CX)  | 地域言語 C (フィリピン語 1) | 高野邦夫 金 2  |
| フィリピン語(SPH251G1DX)  | 地域言語 C (フィリピン語 1) | パルマヒル 金 3 |
| フィリピン語(SPH251C1A)   | 地域言語 C (フィリピン語 1) | パルマヒル 月 2 |
| フィリピン語(SPH251G2CX)  | 地域言語 C (フィリピン語 1) | 山本恭裕 金 3  |

### (2) 秋学期

| 題目名・モジュールコード        | 科目名              | 教員名・曜日・時限 |
|---------------------|------------------|-----------|
| 文法 1 A (SPH252G1AX) | 地域言語 C (アジア諸語 2) | 山本恭裕 火 2  |
| 文法 1 B (SPH252G3BX) | 地域言語 C (アジア諸語 2) | パルマヒル 火 3 |
| 文法 1 C (SPH252G1CX) | 地域言語 C (アジア諸語 2) | 高野邦夫 水 1  |
| 文法 1 B (SPH252G1BX) | 地域言語 C (アジア諸語 2) | 山本恭裕 火 3  |
| フィリピン語(SPH252G1CX)  | 地域言語 C (アジア諸語 2) | 高野邦夫 金 2  |
| フィリピン語(SPH252G1DX)  | 地域言語 C (アジア諸語 2) | パルマヒル 金 3 |
| フィリピン語(SPH252C1A)   | 地域言語 C (アジア諸語 2) | パルマヒル 月 2 |
| フィリピン語(SPH252G2CX)  | 地域言語 C (アジア諸語 2) | 山本恭裕 金 3  |

## タイ語

## (A) 地域言語 A としての履修

「地域言語 A」は入学時に指定された言語を習得するための言語科目です。すべて半期毎に開講され、1 科目「1 単位」が認定されます。

## I. 1 年次学生

(1) 春学期は次の 5 科目が必修です。

| 科目名              | 授業<br>題目名 | 学期 | 履修可<br>能年次 | モジュール<br>コード | 担当     | 曜日・時限 |
|------------------|-----------|----|------------|--------------|--------|-------|
| 地域言語 A (タイ語 I—1) | 文法 1      | 春  | 1          | ST251G1XX    | 宮田敏之   | 木・3   |
| 地域言語 A (タイ語 I—2) | 講読 1      | 春  | 1          | ST251R1XX    | 宮田敏之   | 月・3   |
| 地域言語 A (タイ語 I—3) | 会話 1A     | 春  | 1          | ST251C1AX    | スニサー   | 火・2   |
| 地域言語 A (タイ語 I—4) | 会話 1B     | 春  | 1          | ST251C1BX    | スニサー   | 火・3   |
| 地域言語 A (タイ語 I—5) | 聴解 1      | 春  | 1          | ST251H1XX    | コースィット | 金・3   |

(2) 秋学期は次の 5 科目が必修です。

| 科目名               | 授業<br>題目名 | 学期 | 履修可<br>能年次 | モジュール<br>コード | 担当     | 曜日・時限 |
|-------------------|-----------|----|------------|--------------|--------|-------|
| 地域言語 A (タイ語 I—6)  | 文法 2      | 秋  | 1          | ST252G2XX    | 中山玲子   | 金・2   |
| 地域言語 A (タイ語 I—7)  | 講読 2      | 秋  | 1          | ST252R2XX    | 上原みどりこ | 月・3   |
| 地域言語 A (タイ語 I—8)  | 会話 2A     | 秋  | 1          | ST252G2AX    | スニサー   | 火・2   |
| 地域言語 A (タイ語 I—9)  | 会話 2B     | 秋  | 1          | ST252G2BX    | スニサー   | 火・3   |
| 地域言語 A (タイ語 I—10) | 聴解 2      | 秋  | 1          | ST252H2XX    | コースィット | 金・3   |

(3) 春学期「文法 1」の単位を取得できなかった者は下記の表の秋学期モジュールコード

(ST252G1XK) の科目を、「会話 1A」の単位を取得できなかった者は、秋学期モジュールコード (ST252C1XK) の科目を受講できます。春学期に、これら以外の科目の単位を取得できなかった場合は、次年度の春学期以降に履修しなおして下さい。

| 科目名              | 授業<br>題目名 | 学期 | 履修可<br>能年次 | モジュール<br>コード | 担当     | 曜日・時限 |
|------------------|-----------|----|------------|--------------|--------|-------|
| 地域言語 A (タイ語 I—1) | 文法 1      | 秋  | 1          | ST252G1XK    | 上原みどりこ | 月・2   |
| 地域言語 A (タイ語 I—3) | 会話 1      | 秋  | 1          | ST252C1XK    | スニサー   | 火・4   |

(4) 春学期に単位を取得できなかった科目があっても、上記 (2) の秋学期開講のタイ語 5 科目を履修することができます。その場合も、上記 (1) で単位を取得できなかった科目は、すべて、上の (3) の授業、あるいは次年度以降、履修しなければなりません。

(5) 大学入学以前にタイ語を学習したことがある新入生は、上記の履修モデルによらないで履修することができますが、履修登録する前に必ず専攻語代表教員及び授業担当教員に相談して下さい。ここでいう授業担当教員とは、1 年生の当該科目担当教員と特別に履修を希望する上級生向け授業科目担当教員のことをいいます。

## Ⅱ. 2 年次学生

(1) 第 1 年次と第 2 年次に地域言語 A タイ語を「15 単位」以上取得しなければ、第 3 年次に進級できません。第 3 年次から第 4 年次へ進級するときには要件はありません。

(2) **春学期**は次の 5 科目が必修です。

| 科目名             | 授業<br>題目名 | 学期 | 履修可能<br>年次 | モジュール<br>コード | 担当     | 曜日・時限 |
|-----------------|-----------|----|------------|--------------|--------|-------|
| 地域言語 A (タイ語Ⅱ—1) | 文法 3      | 春  | 2          | ST251G3XX    | コースィット | 木・3   |
| 地域言語 A (タイ語Ⅱ—2) | 講読 3      | 春  | 2          | ST251R3XX    | 宮田敏之   | 火・2   |
| 地域言語 A (タイ語Ⅱ—3) | 会話 3      | 春  | 2          | ST251C3XX    | スニサー   | 月・3   |
| 地域言語 A (タイ語Ⅱ—4) | 聴解 3      | 春  | 2          | ST251H3XX    | 中山玲子   | 金・3   |
| 地域言語 A (タイ語Ⅱ—5) | 作文 1      | 春  | 2          | ST251W1XX    | スニサー   | 水・1   |

(3) 以下の科目は、前年度の秋学期に「会話 2 A」を取得できなかった者を対象とする科目です。これ以外の科目の単位を取得できなかった場合は次年度の春学期以降に履修しなおして下さい。

| 科目名             | 授業<br>題目名 | 学期 | 履修可能<br>年次 | モジュール<br>コード | 担当   | 曜日・時限 |
|-----------------|-----------|----|------------|--------------|------|-------|
| 地域言語 A (タイ語Ⅰ—8) | 会話 2      | 春  | 25         | ST251C2XK    | スニサー | 火・4   |

(4) **秋学期**は次の 5 科目が必修です。

| 科目名              | 授業<br>題目名 | 学期 | 履修可能<br>年次 | モジュール<br>コード | 担当     | 曜日・時限 |
|------------------|-----------|----|------------|--------------|--------|-------|
| 地域言語 A (タイ語Ⅱ—6)  | 文法 4      | 秋  | 2          | ST252G4XX    | コースィット | 木・3   |
| 地域言語 A (タイ語Ⅱ—7)  | 講読 4      | 秋  | 2          | ST252R4XX    | 宮田敏之   | 火・2   |
| 地域言語 A (タイ語Ⅱ—8)  | 会話 4      | 秋  | 2          | ST252C4XX    | スニサー   | 月・3   |
| 地域言語 A (タイ語Ⅱ—9)  | 聴解 4      | 秋  | 2          | ST252H4XX    | 中山玲子   | 金・3   |
| 地域言語 A (タイ語Ⅱ—10) | 作文 2      | 秋  | 2          | ST252W2XX    | スニサー   | 水・1   |

(5) 春学期に単位を取得できない科目があっても、上記 (4) の秋学期開講の 5 科目を履修することができます。春学期および秋学期に単位を取得できなかった科目は次年度以降、当該の科目を履修しなければなりません。

(6) 上級生のタイ語科目を受講することが可能な能力を持つ 2 年次生は、上記の履修モデルによらないで 3・4 年次生向けの授業を履修することができますが、履修登録する前に必ず専攻語代表教員及び授業担当教員に相談して下さい。ここでいう授業担当教員とは、2 年生の当該科目担当教員と特別に履修を希

望する 3・4 年次生向け授業科目担当教員のことをいいます。

### Ⅲ. 3～4 年次学生

(1) 「タイ語Ⅲ」として開講される 9 つの授業は「反復履修可」です。同じ科目を何度履修しても、単位が取得できれば、その都度、単位は認められます。これら 9 つの授業すべてを受講する必要はありません。各自の判断で自由に選択してください。「言語文化学部」の学生は「タイ語Ⅲ」(9 科目開講)の中から最低 8 単位(8 科目分の単位)を必ず履修しなければなりません。「国際社会学部」の学生も「タイ語Ⅲ」(9 科目)を自由に選択して受講できます。タイ語学習の集大成として、できるだけ、タイ語Ⅲの科目を履修することが望まれます。

(2) 春学期に開講される「タイ語Ⅲ」は次の 5 科目です。

これらの授業すべてを受講する必要はありません。各自の判断で自由に選択して履修してください。

どの授業も「反復履修可」です。同じ科目を何度履修しても、単位が取得できれば、その単位は認められます。

| 科目名             | 授業<br>題目名 | 学期 | 履修可能<br>年次 | モジュール<br>コード | 担当     | 曜限・時限 |
|-----------------|-----------|----|------------|--------------|--------|-------|
| 地域言語 A (タイ語Ⅲ—2) | 聴解 5      | 春  | 3-4        | ST251H5XR    | パタニ    | 水・2   |
| 地域言語 A (タイ語Ⅲ—2) | 講読 5      | 春  | 3-4        | ST251R5XR    | 柴山信二郎  | 火・1   |
| 地域言語 A (タイ語Ⅲ—2) | 講読 6      | 春  | 3-4        | ST251R6XR    | コースィット | 木・2   |
| 地域言語 A (タイ語Ⅲ—3) | 会話 5      | 春  | 3-4        | ST251C5XR    | スニサー   | 月・2   |
| 地域言語 A (タイ語Ⅲ—4) | 作文 3      | 春  | 3-4        | ST251W3XR    | スニサー   | 木・1   |

(3) 夏学期に「タイ語Ⅲ」は開講されません。

(4) 秋学期に開講される「タイ語Ⅲ」は次の 4 科目です。

これらの授業すべてを受講する必要はありません。各自の判断で自由に選択して履修してください。

どの授業も「反復履修可」です。同じ科目を何度履修しても、単位が取得できれば、その単位は認められます。

| 科目名             | 授業<br>題目名 | 学期 | 履修可能<br>年次 | モジュール<br>コード | 担当     | 曜日・時限時 |
|-----------------|-----------|----|------------|--------------|--------|--------|
| 地域言語 A (タイ語Ⅲ—6) | 聴解 6      | 秋  | 3-4        | ST252H6XR    | パタニ    | 水・2    |
| 地域言語 A (タイ語Ⅲ—6) | 講読 7      | 秋  | 3-4        | ST252R7XR    | 宮田敏之   | 木・2    |
| 地域言語 A (タイ語Ⅲ—3) | 会話 6      | 秋  | 3-4        | ST252C6XR    | コースィット | 木・2    |
| 地域言語 A (タイ語Ⅲ—8) | 作文 4      | 秋  | 3-4        | ST252W4XR    | スニサー   | 木・1    |

#### IV. 2025 年度タイ語モジュール標準進度表

|                     | G 文法                                | C 会話                                                   | R 講読                       | H 聴解          | W 作文        |
|---------------------|-------------------------------------|--------------------------------------------------------|----------------------------|---------------|-------------|
| 1年<br>春学期           | 文法1宮田(木3)                           | 会話1Aスニサー(火2)<br>会話1Bスニサー(火3)                           | 講読1宮田(月3)                  | 聴解1コースィット(金3) |             |
| 1年<br>秋学期           | 文法2中山玲子(金2)<br><br>(再履修用・文法1)上原(月4) | 会話2Aスニサー(火2)<br>会話2Bスニサー(火3)<br><br>(再履修用・会話1)スニサー(火4) | 講読2上原(月3)                  | 聴解2コースィット(金3) |             |
| 2年<br>春学期           | 文法3コースィット(木3)                       | 会話3スニサー(月3)<br><br>(再履修用・会話2)スニサー(火4)                  | 講読3宮田(火2)                  | 聴解3中山玲子(金3)   | 作文1スニサー(水1) |
| 2年<br>秋学期           | 文法4コースィット(木3)                       | 会話4スニサー(月3)                                            | 講読4宮田(火2)                  | 聴解4中山玲子(金3)   | 作文2スニサー(水1) |
| 3・4年<br>春学期         |                                     | 会話5スニサー(月2)                                            | 講読5柴山(火1)<br>講読6コースィット(木2) | 聴解5・パタニ(水2)   | 作文3スニサー(木1) |
| 3・4年<br>秋学期         |                                     | 会話6コースィット(木2)                                          | 講読7宮田(木2)                  | 聴解6・パタニ(水2)   | 作文4スニサー(木1) |
| 3・4年<br>夏学期<br>集中講義 |                                     |                                                        |                            |               |             |

#### V. 2025 年度タイ語授業時間割

<注 1>①は1年生用の科目、②は2年生、③は3年生、④は4年生用の科目であることを示します。

<注 2>授業形態は、新型コロナウイルスの感染状況によって、大学の指示により、<対面>から<オンライン>に変更になる可能性があります。

##### 【春学期】

|   | 月                                    | 火                                     | 水                                                | 木                                      | 金                                        |
|---|--------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------------------|----------------------------------------|------------------------------------------|
| 1 |                                      | ③④講読5・柴山(火1)<オンライン>                   | ①ルー講義東南アジア地域基礎・予定<オンライン><br>②作文1・スニサー(水1)<オンライン> | ③④作文3・スニサー(木1)<オンライン>                  |                                          |
| 2 | ③④会話5・スニサー(月2)<対面>                   | ①会話1A・スニサー(火2)<対面><br>②講読3・宮田(火2)<対面> | ①タイ研究入門・宮田(水2)<オンライン><br>③④聴解5・パタニ(水2)<オンライン>    | ③④講読6・コースィット(木2)<対面>                   |                                          |
| 3 | ①講読1・宮田(月3)<対面><br>②会話3・スニサー(月3)<対面> | ①会話1B・スニサー(火3)<対面>                    |                                                  | ①文法1・宮田(木3)<対面><br>②文法3・コースィット(木3)<対面> | ①聴解1・コースィット(金3)<対面><br>②聴解3・中山玲子(金3)<対面> |
| 4 |                                      | 裏・会話2・スニサー(火4)<対面>                    |                                                  |                                        |                                          |

##### 【夏学期】集中講義 不開講

【秋学期】

|   | 月                                    | 火                                     | 水                                          | 木                                        | 金                                       |
|---|--------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------------|------------------------------------------|-----------------------------------------|
| 1 |                                      |                                       | ②作文2・スニサー(水1)＜オンライン＞                       | ③④作文4・スニサー(木1)＜オンライン＞                    |                                         |
| 2 |                                      | ①会話2A・スニサー(火2)＜対面＞<br>②講義4・宮田(火2)＜対面＞ | ①タイ研究入門・宮田(水2)＜対面＞<br>③④聴解6・バタニ(水2)＜オンライン＞ | ③④講義7・宮田(木2)＜対面＞<br>③④会話6・コースィット(木2)＜対面＞ | ①文法2・中山玲(金2)＜対面＞                        |
| 3 | ①講義2・上原(月3)＜対面＞<br>②会話4・スニサー(月3)＜対面＞ | ①会話2B・スニサー(火3)＜対面＞                    |                                            | ②文法3・コースィット(木3)＜対面＞                      | ①聴解2・コースィット(金3)＜対面＞<br>②聴解4・中山玲(金3)＜対面＞ |
| 4 | 裏・文法1・上原(月4)＜対面＞                     | 裏・会話1・スニサー(火4)＜対面＞                    |                                            |                                          |                                         |

(B) 地域言語 C (アジア諸語) としての履修

受講前に、必ず、タイ語研究室教員に相談し、授業内容やレベルを確認した上で、受講の許可を受けてください。事前の相談なしにいきなり授業に出席しても、受講を許可できない場合があるので注意してください。タイ語学習の目的を明確に持ち、真剣にタイ語学習に取り組むことのできる学生のみ受講できます。タイ語を初めて学ぶ学生は、必ず以下の「タイ語 1」(秋学期) または「タイ語 2」(秋学期) から始めて下さい。

| 科目名              | 科目番号    | 授業<br>題目名 | 学期  | 履修可<br>能年次 | 担当     | 曜日・時限 |
|------------------|---------|-----------|-----|------------|--------|-------|
| 地域言語 C (アジア諸語 1) | タイ語/ST1 | タイ文法 1    | 秋学期 | 3-4        | 上原みどりこ | 月・2   |
| 地域言語 C (アジア諸語 1) | タイ語/ST2 | タイ会話 1    | 秋学期 | 3-4        | スニサー   | 火・4   |

## 2018 年度以前入学者用

### （地域言語C アジア諸語 1）初級および初中級レベル

| 科目      | 科目番号     | 授業題目    | 教員名     | 学期  | 曜日  | 時限 |
|---------|----------|---------|---------|-----|-----|----|
| アジア諸語 1 | タイ語/ST1  | タイ文法 1  | 上原 みどりこ | 秋学期 | 月曜日 | 2  |
| アジア諸語 1 | タイ語/ST2  | タイ会話 1  | スニサー    | 秋学期 | 火曜日 | 4  |
| アジア諸語 1 | タイ語/ST3  | タイ会話 2  | スニサー    | 春学期 | 火曜日 | 4  |
| アジア諸語 1 | タイ語/ST4  | タイ語文法 3 | コースイット  | 春学期 | 木曜日 | 3  |
| アジア諸語 1 | タイ語/ST5  | タイ語講読 3 | 宮田 敏之   | 春学期 | 火曜日 | 2  |
| アジア諸語 1 | タイ語/ST6  | タイ語会話 3 | スニサー    | 春学期 | 月曜日 | 3  |
| アジア諸語 1 | タイ語/ST7  | タイ語聴解 3 | 中山玲子    | 春学期 | 金曜日 | 3  |
| アジア諸語 1 | タイ語/ST8  | タイ語作文 1 | スニサー    | 春学期 | 水曜日 | 1  |
| アジア諸語 1 | タイ語/ST9  | タイ語文法 4 | コースイット  | 秋学期 | 木曜日 | 3  |
| アジア諸語 1 | タイ語/ST10 | タイ語講読 4 | 宮田 敏之   | 秋学期 | 火曜日 | 2  |
| アジア諸語 1 | タイ語/ST11 | タイ語会話 4 | スニサー    | 秋学期 | 月曜日 | 3  |
| アジア諸語 1 | タイ語/ST12 | タイ語聴解 4 | 中山玲子    | 秋学期 | 金曜日 | 3  |
| アジア諸語 1 | タイ語/ST13 | タイ語作文 2 | スニサー    | 秋学期 | 水曜日 | 1  |

### （地域言語C アジア諸語 2）中級および上級レベル

| 科目      | 科目番号     | 授業題目    | 教員名    | 学期  | 曜日  | 時限 |
|---------|----------|---------|--------|-----|-----|----|
| アジア諸語 2 | タイ語/ST14 | タイ語聴解 5 | パタニ    | 春学期 | 水曜日 | 2  |
| アジア諸語 2 | タイ語/ST15 | タイ語講読 5 | 柴山 信二郎 | 春学期 | 火曜日 | 1  |
| アジア諸語 2 | タイ語/ST16 | タイ語講読 6 | コースイット | 春学期 | 木曜日 | 2  |
| アジア諸語 2 | タイ語/ST17 | タイ語講読 7 | 宮田 敏之  | 秋学期 | 木曜日 | 2  |
| アジア諸語 2 | タイ語/ST18 | タイ語会話 5 | スニサー   | 春学期 | 月曜日 | 2  |
| アジア諸語 2 | タイ語/ST19 | タイ語作文 3 | スニサー   | 春学期 | 木曜日 | 1  |
| アジア諸語 2 | タイ語/ST20 | タイ語聴解 6 | パタニ    | 秋学期 | 水曜日 | 2  |
| アジア諸語 2 | タイ語/ST21 | タイ語会話 6 | コースイット | 秋学期 | 木曜日 | 2  |
| アジア諸語 2 | タイ語/ST24 | タイ語作文 4 | スニサー   | 秋学期 | 木曜日 | 1  |

＜注意＞受講前に、必ず、タイ語代表教員あるいは授業担当教員に相談し、授業内容やレベルを確認し、受講許可を受けること。

## ベトナム語

## 地域言語 A としての履修

- (1) 言語文化学部 of 学生は、第 1 年次から第 4 年次までに 28 単位を履修します。
- (2) 国際社会学部 of 学生は、第 1 年次から第 2 年次までに 20 単位を履修します。第 3 年次から第 4 年次にかけて、さらに選択履修することも可能です。積極的な履修をすすめます。
- (3) 言語文化学部、国際社会学部ともに、第 2 年次末までに 15 単位履修（ベトナム語 I とベトナム語 II から）が進級要件に含まれています。
- (4) 各科目ともレベル 1、2 に関しては、2 学期に再履修用科目が設定されているものとそうでないものがあります。
- (5) 「文法 I-1, 2」は 2 コマセット履修科目です。単位は 1 コマ（1 単位）ずつの認定で、2 単位の認定をもって履修済となります。2 単位に満たない場合は、次のセメスター（秋学期）での 2 コマセット再履修が必要になります。
- (6) 「読解 I-3」、「会話 I-4」は、それぞれ未履修の場合、「読解 I-7」、「会話 I-8」を履修することができません。また、次のセメスター（秋学期）でのそれぞれの科目の再履修ができないので、注意してください。
- (7) 「表現 I-10」は秋学期から開講します。
- (8) 秋学期の科目履修登録を忘れる学生が見受けられます。このようなことがないように十分注意してください。

## \* 標準的な履修手順

|         | 文法 G              | 読解 R         | 会話 C         | 聴解 L           | 表現 E  | 履修単位 |
|---------|-------------------|--------------|--------------|----------------|-------|------|
| 1 年次春学期 | I-1, 2            | I-3          | I-4          | I-5            |       | 5    |
| 1 年次秋学期 | I-6 <u>I-1, 2</u> | I-7          | I-8          | I-9 <u>I-5</u> | I-10  | 5    |
| 2 年次春学期 | II-1              | II-2         | II-3         | II-4           | II-5  | 5    |
| 2 年次秋学期 | II-6              | II-7         | II-8         | II-9           | II-10 | 5    |
| 3 年次春学期 |                   | III-1, III-3 | III-7, III-8 | III-2          |       | 8    |
| 3 年次秋学期 |                   | III-3, III-4 | III-8        | III-7          | III-5 |      |
| 4 年次春学期 |                   | III-1, III-3 | III-7, III-8 | III-2          |       |      |
| 4 年次秋学期 |                   | III-3, III-4 | III-8        | III-7          | III-5 |      |

下線付きの科目は、再履修用科目および地域言語 C 科目です。

- モジュールコード末尾に付された R 記号は、反復 (Repeat) 履修可能科目です。積極的な履修活用をすすめます。

**地域言語Cとしての履修**

- (1) 初学者が履修できるのは、春学期開講の「ベトナム語入門」(火・2)に限定する。その後、引き続き学ぶ場合には、秋学期開講の「ベトナム語入門 II」(月・4)を受講すること。
- (2) ベトナム語既習者については、ベトナム語専攻教員とあらかじめ相談した上で、受講可能なクラスを選択すること。

## カンボジア語

### 地域言語 A としての履修

カテゴリー            G: 文法 W: 作文 C: 会話 R: 講読  
モジュールコードには、CA の後に年度の末尾の二桁が入ります。

### 履修上の注意

2 年次以上の履修については、学期ごとに説明します。

### 地域言語 C としての履修

既習者向けの上級クラスを開講します。履修前のレベル判定でレベルが合った方のみ履修を許可します。  
2025 年 3 月 21 日正午までに、初回の授業の 1 週間前の正午までに、必ず<cam-hp@tufts.ac.jp>まで連絡してください。レベル判定テストの日時を連絡します。

## ビルマ語

## 地域言語 A としての履修

地域言語 A（ビルマ語）の標準履修パターン

| 学年 | 学期 | 会話系 | 文法・読解系 |        |   | 作文系 |
|----|----|-----|--------|--------|---|-----|
| 1  | 1  | C1  | G1A    | G1B    | 1 | 1   |
|    | 2  | C2  | G2A    | G2B    |   | 2   |
| 2  | 1  | C3  | G3     | R2A    | 2 | 1   |
|    | 2  | C4  | G4     | R3A    |   | 2   |
| 3  | 1  | P1* |        | R4 以上* |   | 3   |
|    | 2  | P2* |        |        |   |     |
| 4  | 1  | P3* |        |        |   | 4   |
|    | 2  | P4* |        |        |   |     |

\*は反復履修が可能な授業

(1) 1 学年と 2 学年では基本的に標準履修パターンに沿って履修して下さい。3 学年以上では開講されている科目から自由に選んで履修することができます（ただし取得済み科目の状況による履修の制限はあります）。

(2) 1 学年と 2 学年で不合格の科目がある場合、必ず教員の履修指導を受けてから履修登録をして下さい。

※1 学年は学期末に教員による面談を行ない、そこで履修指導をします。

※同じ学期分で 3 科目以上不合格となった場合は、翌年に 1 科目以上再履修しなければなりません。

(3) 原則として同系列の直前の科目が不合格の場合、当該レベルの科目は履修できますが、その上の科目は履修できません。ただし P と R の一部はそれができません（次項を参照）。また T についても特記事項があります（5 を参照）。

例 1：C1 が不合格の場合、1 学年秋学期に C2 を履修することは可能。

例 2：G4 が不合格で 3 学年春学期に R4A に合格した場合、3 年秋学期に G4 と R4B を同時に履修可能。

(4) P3 および P4 は原則として P1 と P2 の両方を取得済みでないと履修することができません。ただし現地留学を経験しているなどの場合は教員が特別に履修を許可することがありますので、事前に教員に相談して下さい。

(5) T は W4 に加え、G4 も取得済みでないと履修することができません。

### **地域言語Cとしての履修**

- (1) 春学期のビルマ語初級として「会話 1」「文法 1A」「文法 1B」「文法 1C」「作文 1」の 5 科目を履修することができます。原則としてこの 5 科目をまとめて履修して下さい。ただし履修状況などにより、どうしても 5 科目を同時に受講することが難しい場合は、履修登録をする前に地域言語代表教員のところまで相談をしに来て下さい。
- (2) 秋学期のビルマ語初級として「会話 2」「文法 2A」「文法 2B」「読解 1」「作文 2」の 5 科目を履修することができます。原則として会話 1、文法 1A、文法 1B、文法 1C、作文 1 の 5 科目を受講しているものに限ります。この 5 科目を受講していない場合は、履修登録をする前に地域言語代表教員のところまで相談をしに来て下さい。なお文法 2A、2B はなるべく同時に履修して下さい。
- (3) さらに上のレベルのビルマ語を身につけたい場合、ビルマ語中級として春学期に「会話 3」「文法 3」「読解 2A」「読解 2B」「作文 3」が、秋学期に「会話 4」「文法 4」「読解 3A」「読解 3B」「作文 4」を受講することができます。ただしビルマ語初級の受講状況により、履修が許可されない場合もありますので、履修登録をする前に地域言語代表教員のところまで相談をしに来て下さい。

# ヒンディー語

## 地域言語 A としての履修

学年毎の標準的な履修モデルは以下の通りです（留学などにより多少の変動があります）。

|         | 文法            | 読解                | 作文    | 会話    | 履修単位 |
|---------|---------------|-------------------|-------|-------|------|
| 1 年次春学期 | I-1, I-2, I-3 |                   | I-4   | I-5   | 5    |
| 1 年次秋学期 | I-6, I-7, I-8 |                   | I-9   | I-10  | 5    |
| 2 年次春学期 |               | II-3, II-4, II-5  | II-1  | II-2  | 5    |
| 2 年次秋学期 |               | II-8, II-9, II-10 | II-6  | II-7  | 5    |
| 3 年次春学期 |               | III-1             | III-2 | III-3 | 8    |
| 3 年次秋学期 |               | III-4             | III-5 | III-6 |      |
| 4 年次春学期 |               |                   |       | III-7 |      |
| 4 年次秋学期 |               |                   |       | III-8 |      |

（注 1） III-1, III-4 についてはそれぞれ 2 種類の授業が開講されています

ヒンディー語専攻の学生については、専攻語代表教員の履修指導を受けて下さい。母語話者など、高いレベルでヒンディー語の学習経験がある学生、あるいは個別の事情がある学生は、上記のモデルの順によらず履修することができますが、専攻語代表教員によるレベルの確認と承認を受けて下さい。

## 地域言語 C としての履修

### ＜「ヒンディー語」を初めて学ぶ学生へ＞

秋学期から始まる下記の科目から履修して下さい。「文法」と「作文」の 2 コマが開講されています。これらを双方とも履修することが望ましいのですが、いずれか 1 コマだけを選択しても構いません。

|                   |    |       |     |     |   |            |
|-------------------|----|-------|-----|-----|---|------------|
| 地域言語 C (ヒンディー語 2) | 文法 | 澤田 彰宏 | 秋学期 | 木曜日 | 5 | SHI182G1AR |
| 地域言語 C (ヒンディー語 2) | 作文 | 今村 泰也 | 秋学期 | 月曜日 | 2 | SHI182W1XR |

春学期に開講される下記の科目は「文法」の後半部分を取り扱います。いずれか 1 コマだけを選択して下さい。文字や名詞・形容詞の基本的な体系を理解していることが履修の条件です。

|                   |    |       |     |     |   |            |
|-------------------|----|-------|-----|-----|---|------------|
| 地域言語 C (ヒンディー語 1) | 文法 | 今村 泰也 | 春学期 | 月曜日 | 2 | SHI181G2AR |
| 地域言語 C (ヒンディー語 1) | 文法 | 澤田 彰宏 | 春学期 | 木曜日 | 5 | SHI181G2BR |

## ウルドゥー語

### 地域言語Cとしての履修

- (1) 地域言語Cとして、初めてウルドゥー語を学ぶひとは、ウルドゥー語初級の以下の科目を履修してください。  
SUR252G1BX（露口 火4（秋学期））
- (2) ウルドゥー語中級を学ぶひとは、以下の科目を履修してください。その場合、**初級を少なくとも1コマ履修済みであることが中級の履修条件**になります。  
SUR251G2BX（露口 火4（春学期））

## ベンガル語

### 地域言語 A としての履修

1 年次には以下の授業を取ってください。すべて必修です。

#### 春学期

| 科目名              | 授業題目名  | 教員名  | 曜日・時限 |
|------------------|--------|------|-------|
| 地域言語 A ベンガル語 I-1 | 文法 a   | 東城   | 火・3   |
| 地域言語 A ベンガル語 I-2 | 文法 b   | シェーク | 木・3   |
| 地域言語 A ベンガル語 I-3 | 文法 c   | 奥田   | 水・2   |
| 地域言語 A ベンガル語 I-4 | 会話 1 a | シャオン | 水・3   |
| 地域言語 A ベンガル語 I-5 | 作文 1 a | シャオン | 月・3   |

#### 秋学期

| 科目名               | 授業題目名  | 教員名  | 曜日・時限 |
|-------------------|--------|------|-------|
| 地域言語 A ベンガル語 I-6  | 文法 d   | 東城   | 火・3   |
| 地域言語 A ベンガル語 I-7  | 講読基礎   | シェーク | 火・2   |
| 地域言語 A ベンガル語 I-8  | 会話 1 b | シャオン | 水・2   |
| 地域言語 A ベンガル語 I-9  | 作文 1 b | 奥田   | 木・3   |
| 地域言語 A ベンガル語 I-10 | 作文 1 c | シャオン | 金・3   |

文法 ABC を未取得の場合、上級科目の履修ができなくなります。これらを取得できなかった場合、次学期以降の再履修者用科目を取得する必要がありますが、再履修時のカリキュラムの組み方については必ず履修登録前に担当教員に相談してください。

2 年次には以下の授業を取ってください。すべて必修です。

#### 春学期

| 科目名               | 授業題目名  | 教員名  | 曜日・時限 |
|-------------------|--------|------|-------|
| 地域言語 A ベンガル語 II-1 | 講読 2 a | シェーク | 火・2   |
| 地域言語 A ベンガル語 II-2 | 会話 2 a | 奥田   | 木・3   |
| 地域言語 A ベンガル語 II-3 | 講読 2 b | 東城   | 金・3   |
| 地域言語 A ベンガル語 II-4 | 講読 2 c | シャオン | 水・2   |
| 地域言語 A ベンガル語 II-5 | 作文 2 a | シャオン | 火・3   |

## 2018 年度以前入学者用

### 秋学期

| 科目名              | 授業題目名  | 教員名  | 曜日・時限 |
|------------------|--------|------|-------|
| 地域言語 A ベンガル語Ⅱ－6  | 講読 2 d | シェーク | 木・3   |
| 地域言語 A ベンガル語Ⅱ－7  | 講読 2 e | シャオン | 火・2   |
| 地域言語 A ベンガル語Ⅱ－8  | 作文 2 b | シャオン | 月・3   |
| 地域言語 A ベンガル語Ⅱ－9  | 作文 2 b | 奥田   | 火・3   |
| 地域言語 A ベンガル語Ⅱ－10 | 講読 2 f | 東城   | 金・3   |

Ⅱ－1～Ⅱ－10を取るためには、Ⅰ－1～Ⅰ－10が履修済みであることが条件となります。場合によっては同時履修が可能なこともありますが、その際は必ず履修登録前に担当教員に相談してください。

3年次以上では、次の授業を取ることができます。言語文化学部では、3，4年次で8コマの授業を取ることが義務付けられています。国際社会学部では義務はありませんが、できるだけ取ることが推奨されています。

### 春学期

| 科目名             | 授業題目名  | 教員名  | 曜日・時限 |
|-----------------|--------|------|-------|
| 地域言語 A ベンガル語Ⅲ－1 | 作文 3 a | 奥田   | 木・2   |
| 地域言語 A ベンガル語Ⅲ－2 | 講読 3 a | 青山   | 火・1   |
| 地域言語 A ベンガル語Ⅲ－3 | 会話 3 a | シャオン | 金・2   |
| 地域言語 A ベンガル語Ⅲ－4 | 講読 3 b | シェーク | 月・2   |

### 秋学期

| 科目名             | 授業題目名  | 教員名  | 曜日・時限 |
|-----------------|--------|------|-------|
| 地域言語 A ベンガル語Ⅲ－5 | 会話 3 b | シャオン | 金・1   |
| 地域言語 A ベンガル語Ⅲ－6 | 講読 3 c | 青山   | 火・1   |
| 地域言語 A ベンガル語Ⅲ－7 | 講読 3 d | シェーク | 月・2   |
| 地域言語 A ベンガル語Ⅲ－8 | 作文 3 b | 奥田   | 木・2   |

Ⅲ－1～8を取るためには、Ⅰ－1～Ⅰ－10およびⅡ－1～Ⅱ－10が履修済みであることが条件となります。場合によっては同時履修が可能なこともありますが、その際は必ず履修登録前に担当教員に相談してください。

### 地域言語Cとしての履修

#### 春学期

| 科目名           | 授業題目名   | 教員名  | 曜日・時限 |
|---------------|---------|------|-------|
| 地域言語C（アジア諸語1） | ベンガル語 d | シャオン | 水・3   |

#### 夏学期

| 科目名           | 授業題目名   | 教員名 | 曜日・時限 |
|---------------|---------|-----|-------|
| 地域言語C（アジア諸語2） | ベンガル語 a | 奥田  | 集中    |

#### 秋学期

| 科目名           | 授業題目名   | 教員名  | 曜日・時限 |
|---------------|---------|------|-------|
| 地域言語C（アジア諸語2） | ベンガル語 b | 奥田   | 月・2   |
| 地域言語C（アジア諸語1） | ベンガル語 c | シャオン | 水・3   |

初めてベンガル語を学ぶ人は、夏学期のベンガル語 a から始めて、a, b, c, d の順に学んでください。  
それぞれの授業の内容は、それ以前のことを履修した人か、同程度のベンガル語力がある人を対象としています。

## ペルシア語

カテゴリー            G: 文法 W: 作文 C: 会話 R: 読解 H

### 地域言語Aとしての履修

#### I. 1 年次生

(1) 1 年次春学期には以下の 5 コマを必ず履修してください。

SPR251G1AX (吉枝)

SPR251G1BX (吉枝)

SPR251G1CX (佐々木)

SPR251C1AX (シャキビター)

SPR251C1BX (シャキビター)

(2) 春学期に G1 (3 コマ), C1 (2 コマ) の全ての単位を取得したら, 秋学期も同様に以下の 5 コマを必ず履修してください。

SPR252G2AX (吉枝)

SPR252G2BX (鈴木)

SPR252G2CX (佐々木)

SPR252C2AX (シャキビター)

SPR252C2BX (シャキビター)

G1・G2 (各 3 コマ), C1・C2 (各 2 コマ) は, セット履修となります。各セットのうち 1 コマでも単位未取得の場合は、次学期以降に、相当するカテゴリーのコマを再度セットとして履修する必要があります。その場合は、時間割上、他科目と競合しないよう、予め充分注意してください。なお、カテゴリー C については、レベル 1 の授業は春学期のみの開講となることに留意してください。

#### II. 2 年次以降の学生

(1) カテゴリー G のレベル 1 の修得後は、他カテゴリー R, W, H の履修をレベル 1 より始めることができます。

(2) カテゴリー G のレベル 1・2, およびカテゴリー C のレベル 1・2, カテゴリー R, W, H のレベル 1 の授業 (R1, W1, H1) は、必ず履修してください。

(3) 原則として、単位修得レベルより下のレベルの授業を再履修することはできません。ただし、R3, 4 はレベル 4 を修得後であっても反復履修は可能です。

**地域言語Cとしての履修**

- (1) 初めてペルシア語を学ぶ人は、春学期開講の SPR251G1AX (吉枝), SPR251G1BX (吉枝), SPR251G1CX (佐々木), SPR251C1AX (シャキビ), SPR251C1BX (シャキビ) を履修することができます。なお, G1 (3 コマ), C1 (2 コマ) は原則としてセット履修となります。
- (2) (1) 以外の上位レベルクラスを受講希望の場合は, ペルシア語専攻教員と必ず事前に相談のうえ, 履修してください。

## トルコ語

### 地域言語 A としての履修

1 年次春学期には以下の 5 コマをすべて履修してください。

- トルコ語 I-1 STR251G1AX (佐藤久美子)
- トルコ語 I-2 STR251C1AX (ファトマ・トゥレ)
- トルコ語 I-3 STR251G1BX (佐藤久美子)
- トルコ語 I-4 STR251G1CX (菅原睦)
- トルコ語 I-5 STR251C1BX (ファトマ・トゥレ)

1 年次秋学期には以下の 5 コマをすべて履修してください。

- トルコ語 I-6 STR251G1DX (菅原睦)
- トルコ語 I-7 STR252C2XX (ファトマ・トゥレ)
- トルコ語 I-8 STR252W2XX (ファトマ・トゥレ)
- トルコ語 I-9 STR252R1AX (伊藤寛了)
- トルコ語 I-10 STR252R1BX (川本智史)

2 年次春学期には以下の 5 コマをすべて履修してください。

- トルコ語 II-2 STR251G3XX (菅原睦)
- トルコ語 II-3 STR251C3XX (ファトマ・トゥレ)
- トルコ語 II-4 STR251W3XX (ファトマ・トゥレ)
- トルコ語 II-5 STR251R2AX (川本智史)
- トルコ語 II-6 STR251R2BX (今城尚彦)

2 年次秋学期には以下の 4 コマをすべて履修してください。

- トルコ語 II-7 STR252C4XX (ファトマ・トゥレ)
- トルコ語 II-8 STR252W4XX (ファトマ・トゥレ)
- トルコ語 II-9 STR252R3AX (岩田和馬)
- トルコ語 II-10 STR252R3BX (川本智史)

**注意** トルコ語に「配属」されている学生は「地域言語 C」として開講されているトルコ語の授業を履修できません

### **地域言語Cとしての履修**

はじめてトルコ語を学ぶ人は、まず春学期開講の

トルコ語文法 1A    STR251B1XX    (菅原睦)

を履修してください。

トルコ語をすでに学んでいる受講生は、春学期・秋学期に開講される中・上級者用の授業を履修することができる場合がありますから、レベルに関して担当講師と相談の上、履修する授業を決定してください。